

地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況(令和2年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
沼田町	水道事業	—	—

実施状況

抜本的な改革の取組							<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 現行の経営体制を継続 </div>
事業廃止	民営化・民間譲渡	広域化等	民間活用				
			指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	地方独立行政法人への移行	
							○

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

抜本的な改革に取り組まず、現行の経営体制・手法を継続する理由及び現在の経営状況・経営戦略等における中長期的な将来見通しを踏まえた、今後の経営改革の方向性

民営化等経営改善の方法を検討しても現状よりも改善される試算とならないことから現行の経営体制・手法を継続している。今後についても収益的収支の経費節減を継続して取り組むが、本町は給水人口に対して資産(配水管延長)が全国平均よりも長く資産維持が高額となっているため、使用見込みのない配水管を除却するなど、資本的収支のスリム化を目指す。